

「響け！世界の果てまで」神村学園 音楽祭

満員の聴衆と感動を分かち合う！

(H29. 12. 24)

神村学園の一年を締めくくる恒例の「音楽祭！」が、7年ぶりに伊集院文化会館で開催され、どのプログラムも練習の成果が発揮されました。プログラムの大取りを務める高等部3年生のベートーベン交響曲第9番「合唱つき」第4楽章は、4人の若手ソリスト、鹿児島交響楽団、加音オーケストラ、個人の方々、21名の弦楽器演奏の方のご協力をいただき、本校吹奏楽部との編成によるオーケストラが結成されました。

ステージは総勢325名による大舞台となり大成功に終わることが出来ました。

プログラム最後の全体合唱では、「第九」ソリストの方々も加わっていただき、初、中、高等部生の更にパワーアップした「ハレルヤ」と「校歌」が声高らかに歌われ、締めこみふさわしい大合唱となり、盛会に幕を閉じることができました。

お寒い中、ご来場いただきましたご来賓はじめ、一般客の方、そして多くの保護者の皆様方には心から感謝を申し上げます。神村学園は今後も多くの方々のご支援を賜りながら、これからも前進して参ります。

最後に、来る年2018年が皆さまにとってさらに良い年でありますことを心から祈念申し上げます。

文責：音楽祭実行委員長
高等部 引坂 浩史

